

第95回 健康公開講座

肝臓病と腹腔鏡下手術について

～ あきらめないで こんな治療にも腹腔鏡下手術のメリットがあります～

一般財団法人 防府消化器病センター
防府胃腸病院 外科部長 小西 晃造

開催日：平成26年4月14日（月） 午後7時～
会場：防府市地域交流センター

一般財団法人 防府消化器病センター 公益事業部
〒747-0801 山口県防府市駅南町14-33
TEL 0835-25-8707
http://www.hofu-icho.or.jp

1

前回講演から 腹腔鏡下手術はなぜいいの？

‘きずが小さい’

1. 痛みが少ない。目立たない。（疼痛軽減、整容性の向上）
2. 早期離床ができる。（手術の翌日から歩ける）
3. 臓器（とくに小腸）を外気にさらさないため術後の回復が早い
4. 合併症が少ない。（きずの化膿、術後肺炎の減少）
5. 炎症性サイトカインの産生が少ない。

‘きずが小さい’ 以外の効果

1. 医療機器の進歩の恩恵を受けやすい。（ハイビジョン 内視鏡や手術ナビゲーション、ロボットなど）

2

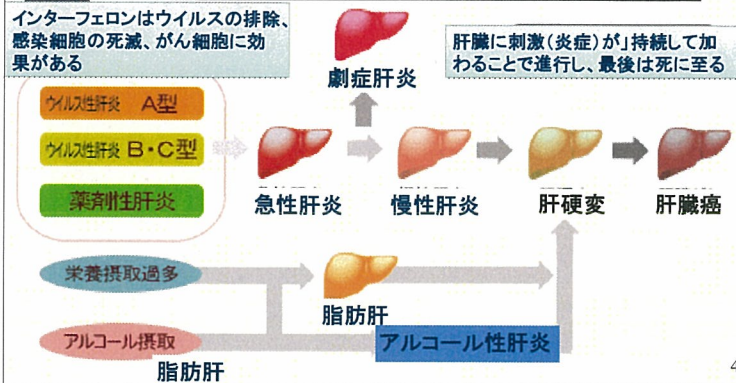
本日の講演内容

肝臓癌で命をおとさないために。

- 肝臓病の予防と治療
 - アルコールと肝臓病
- 脾臓と肝臓病
 - 脾臓の役割
 - 腹腔鏡下脾臓摘出の効果
- 肝臓癌に対する最新の治療
 - ナビゲーション局所治療
 - 単孔式腹腔鏡下手術
- 今後の展望

3

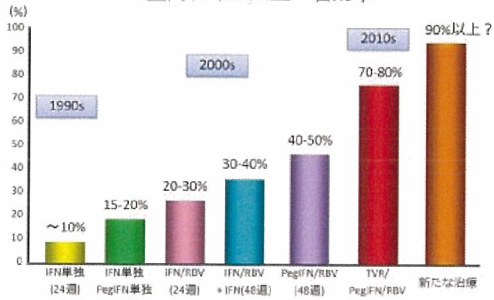
肝炎から肝臓癌への進展



4

インターフェロン治療の進歩

C型慢性肝炎における抗ウイルス療法の進歩
—1型高ウイルス量 著効率—

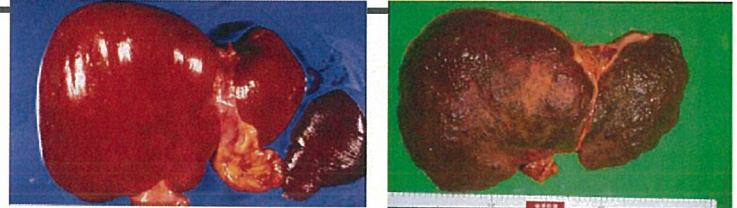


ウイルスのタイプにより効果が異なるが急速に進歩している！

5

肝硬変になるとほとんど治らない

【正常肝臓】 【肝硬変】



- 肝臓癌は肝硬変から7~8年で肝臓癌が発生する。
- 肝臓癌は他の癌とちがい、原因の治療が重要である。
- 肝硬変になる前に治療する必要がある。

肝硬変から肝臓癌、それを防ぐ鍵は・・ずばり、お酒とのつきあい方とインターフェロン治療とにある！

6

お酒とは？

「夫、塩食肴之将、酒百薬之長」
（「漢書」紀元前のことば）

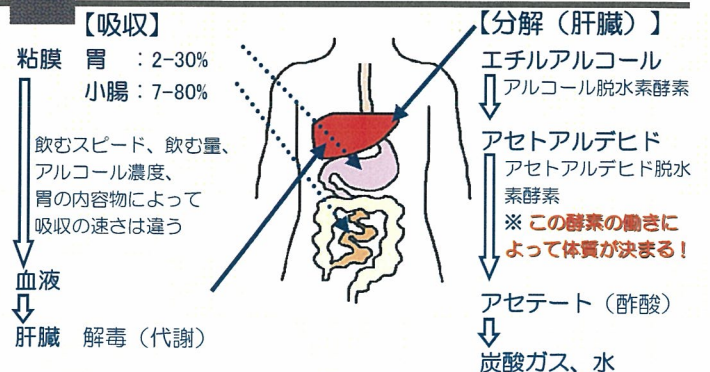


「百薬の長とはいへど、よろずの病は、
酒よりこそ起れ。」（徒然草）

お酒とは呑んでいるときは常に呑み足らず、
呑み終えたときは常に呑み過ぎていた飲み物である。
（名言！）

7

アルコールの分解は肝臓



8

お酒の良い面

節度ある適度な飲酒は「百薬の長」

- ① ストレス発散
- ② コミュニケーションの潤滑油
- ③ 食欲増進
- ④ 血液中のHDL（善玉コレステロール）の増加と動脈硬化の抑制
- ⑤ 血栓の抑制



「酒は天の美禄なり。少し飲めば陽気を助け、血気をはやらせ、食気をめぐらし、愁を去り、興を発して甚だ人に益あり。」
(貝原益軒「養生訓」)

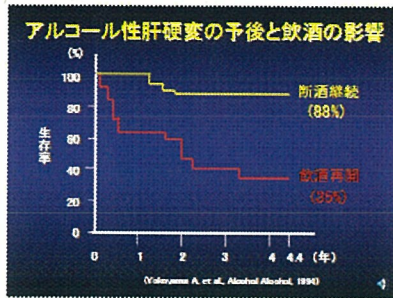
お酒の害

- ① 脳と脳神経
睡眠障害、抑うつ、自殺、**依存症**、**脳萎縮**
- ② 肝臓
脂肪肝、アルコール性肝炎、**肝硬変**
- ③ 消化器系
胃腸障害、膵炎、食道癌など
- ④ その他
事故（交通事故、作業事故、転倒）**家庭不和**



「若き者は、酒の為に身を亡ぼし、壮年の者は酒の為に家を失ひ、老いたる者は酒の為に色にふけり、恥を弁へず畜生となり、人に生れて酒の為に禽獣となる。」（安藤昌益「自然真営道」）

飲酒を続けると死ぬ？



「肝硬変と診断されても断酒できない状況」は「進行食道癌や進行胃癌と診断され治療を受けている」状況と5年後の生存率は同等！

体質と飲酒

	症状	アドバイス
ぜんぜん飲めない人	少量で顔が真っ赤、心臓はドキドキ、胃はムカムカ、頭はガンガン	急性アルコール中毒の危険が非常に大きいので、断固断る！この人には勧めない！
ホントは飲めない人	赤くなるけど、それなりに飲めている、最初は飲めなくても、だんだん飲めるようになった人	肝機能障害を起こしやすい。 食道癌リスク高い！無理して飲まない！
飲める人	吐気や頭痛なしに酔いを味わえる	アルコール依存症者の9割 がこの体質！飲酒量を減らし、週2日は飲まない日を!!

※ 自分の体質をまず知る。
飲める人はセルフコントロール

12

酩酊段階とその目安

時期	酒量の平均的目安	酔いの状況
爽快期	日本酒1合まで	陽気になる 皮膚が赤くなる
ほろ酔い期	1~2合まで	ほろ酔い気分 手の動きが活発
酩酊前期	3合	気分が大きくなる 立てばふらつく
酩酊期	4~6合	同じことを何度も喋る 千鳥足
泥酔期	7合~1升	意識が混濁する 立てない
昏睡期	1升以上	揺り動かしても反応なし 呼吸抑制→死亡

爽快期~ほろ酔い期で飲酒を終了することが重要！
酩酊前期から理性をコントロールできなくなるので、要注意！

13

節度ある飲酒量とは？

- ① 成人男性で日本酒換算で**1日1合以内**
- ② 女性・高齢者は1合より少なめに！

清酒	ビール	ウイスキー	焼酎	ワイン
1合 (180ml)	中ビン1本 (500ml)	ブランデー ダブル1杯 (60ml)	コップ半分弱 (72ml)	グラス2杯弱 (200ml)

14

二日酔いは万国共通

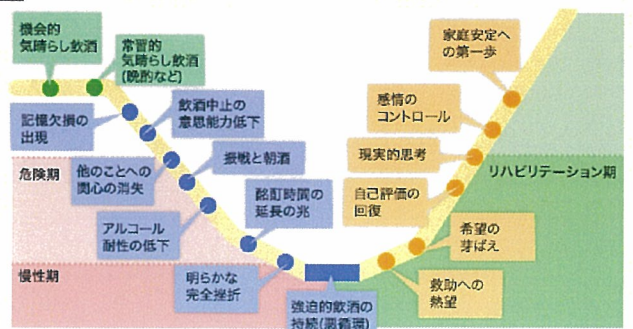
二日酔いの表現

英語	hangover (持ち越しもの)
ドイツ語	Katzenjammer (猫がギャアギャア鳴いている)
フランス語	avoir la gueule de bois (口の中に木を含んでいるような状態)
イタリア語	stonato (計画が狂った状態)
スウェーデン語	hont i haret (頭髪の根元の痛み)



15

アルコール中毒は難治性



(Glatt, M.による)

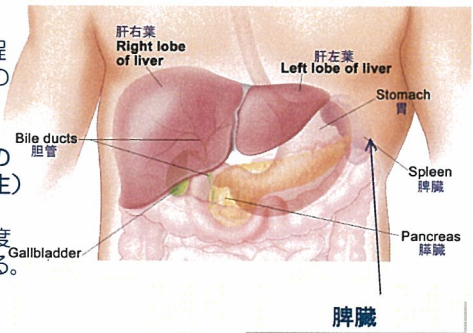
16

適度な飲酒の10箇条

- 第1条 笑いながらともに、楽しく飲もう
- 第2条 自分のペースでゆっくりと
- 第3条 食べながら飲む習慣を
- 第4条 自分の適量にとどめよう
- 第5条 週に2日は休肝日を
- 第6条 人に酒の無理強いをしない
- 第7条 くすりと一緒には飲まない
- 第8条 強いアルコール飲料は薄めて
- 第9条 遅くても夜12時で切り上げよう
- 第10条 肝臓などの定期点検を

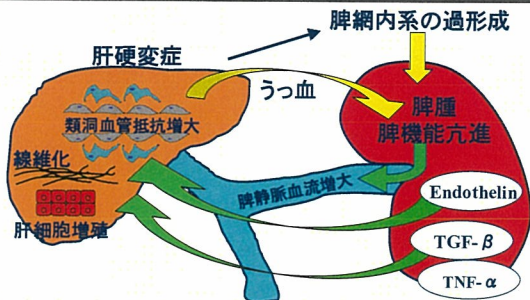
脾臓とは

- 左上腹部にある100g程度の臓器「五臓六腑」の一つ。
- 主な役割は、古い血液の処理、免疫（抗体の産生）
- 4000g（40倍！）程度まで腫大することがある。



脾臓

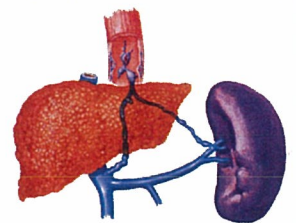
肝臓と脾臓は密接



- 肝臓が悪くなると脾臓が働きすぎる
- 脾臓が働きすぎるとさらに肝臓が悪くなる。

脾臓が働きすぎると・・・

- 血球減少がおこる。とくに**血小板**が減少し、出血傾向となり、紫斑や歯肉出血などが起こりえる。
- 肝臓の血管（門脈）の血圧上昇がおこり、肝機能のさらなる悪化、肝性脳症、**食道胃静脈瘤**、腹水増加をおこす。



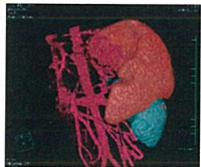
インターフェロン治療ができない、または中止になる原因は、**血小板減少**が最も多い。つまり肝硬変治療の成否に脾臓が大きく関与している。

腹腔鏡下脾摘術

- 1993年に九大病院で実施（世界初）
- 血小板減少の改善、**インターフェロン治療**、**肝臓癌の局所治療**目的に行われることが多い。
- 脾臓の重量は**平均400g**



脾臓の切除

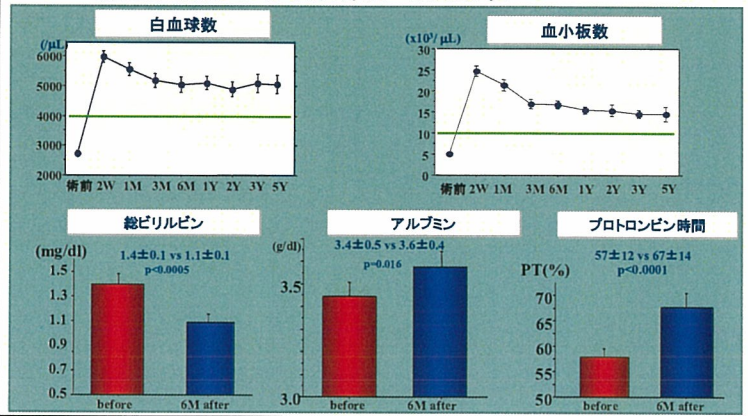


術前シミュレーション



術後1ヶ月目

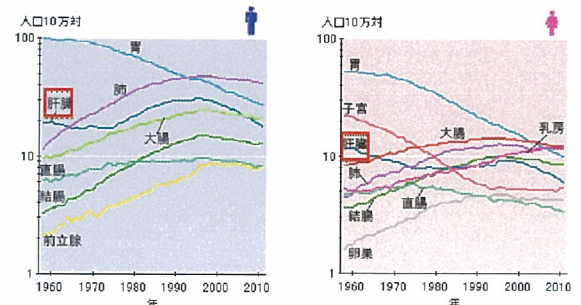
腹腔鏡下脾摘術の効果



脾臓と肝臓病 まとめ

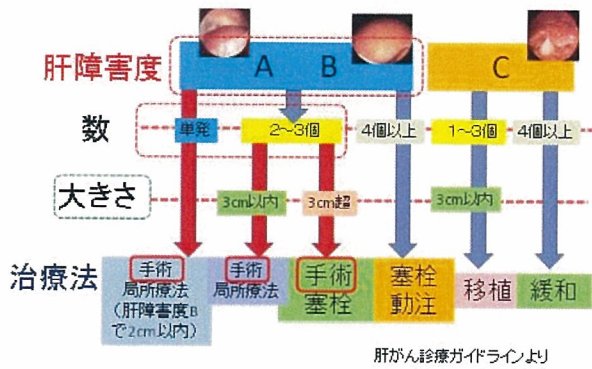
- 肝臓と脾臓は密接に関連しており、肝硬変では脾臓の腫大や機能亢進がおこり、治療の負の影響を与えることが多い。
- 腹腔鏡下脾摘術はからだにやさしく、血小板低下の改善、肝機能の改善が得られる。
- 脾摘術により、これまでインターフェロン治療ができなかった患者さんに治療が可能となる場合がある。
- 腹腔鏡下脾摘術は**肝臓病患者全体の予後改善に寄与する可能性がある。**

癌罹患率と死亡



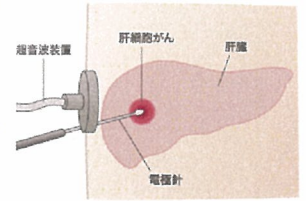
肝臓癌は罹患率、死亡率とも減少している。インターフェロンの発達や治療法の進歩によると考えられる。

肝細胞癌の治療方針



肝細胞癌の局所治療の進歩

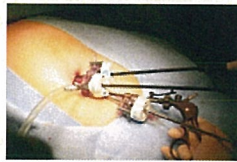
- RFA(ラジオ波焼灼術)手術に匹敵する成績が得られるようになった。5cm程度までの治療が可能。
- 超音波画像のみをガイドに行われているので熟練が必要で、うまく治療できないと再発が多くなる。



26

単孔式腹腔鏡下手術

- 大腸癌、直腸癌、**肝臓癌**などの悪性疾患にも徐々に適応している。
- **きずはほとんどわからなくなる**
 - 3ヶ月程度でやわらかくなりほとんどわからなくなる。
 - 安全性や合併症は従来の腹腔鏡下手術と変わりなかった。



27

まとめと展望

- 肝臓病で命を落とさないためには**お酒との付き合い方とインターフェロン治療が重要な鍵**である。
→肝機能検査、肝炎ウイルス検査を受けましょう！
- 腹腔鏡下脾摘術により、治療困難な肝硬変や肝臓癌が治療できる場合があります。
- 肝臓癌は予防が大切ですが、早い段階であれば**最新の局所治療や腹腔鏡下手術**が可能です。この分野は今後ますますの進歩が予想されます。

病気は自分のこと。医師に十分な説明をうけ、十分に納得して治療を受けましょう！

28